

2021年7月事業部会「定例会議（林の日）」議事録

日 時：7月8日（木）18：00～19：30

場 所：世田谷区宮坂区民センター 3階 中会議室

出席者：12名（以下 敬称略）

長谷川守 丹野修 陣野益実 横井行男 榎田幹夫 瀬川真治 丸山正 飯塚義則
鈴木幸代 篠原直樹 石川雄一 福山容子

欠席者（事前連絡分）：脇本和幸 野間直樹 古谷一祐 小勝眞佐枝 枝澤修 臼井治子 小川里花
入江克昌 芝原久 藤岡眞 三井大造 久保雅春 高橋喜蔵

司会・議事進行：丹野 修 書記（記録）：長谷川守

<議 題>

（以下敬称略）

（1）全体（確認・連絡・報告事項）

1. F I T運営委員会（森の日）報告 6/22（火）4-rest メールの内容 （長谷川）
 - ①会長あいさつ
 - ②事務連絡：会員 346 名、友の会 10 名、暑気払いの中止
 - ③4月森の日フォロー：旧HP会員限定ページのメンテ項目の絞り込み、登録グループの主催イベントの表記 ➡ 主催：登録グループ名（森林インストラクター東京会所属）、会員紹介ページについて ➡ スキルアップデートを含め最新化・活用化を検討
 - ④活動資金助成金制度の申請：
 - ・山の日・GC作戦（7万円） ➡ 了承
 - ・「木とあそぼう森を考えよう」イベント（14万円） ➡ 事業部会で再検討、出店の場合は再審議。
2. みどりとふれあうフェスティバル（オンライン開催）（長谷川）
 - ・発送名簿管理について「個人情報の取扱委託及び安全管理に関する覚書」の有効期限は6/30に変更 ➡ 提出、「個人情報破棄証明書」 ➡ 提出
 - ・フォトコンテストの景品 30点 ➡ 発送済み、作業は全て終了。
 - ・報告書を回覧。（F I T-HPファイル交換サービスに掲載）
3. 事業部会ML及びHPの現況（参加人数など） （飯塚）
 - ・MLの登録人数 152人、MLの添付ファイルについての見解 ➡ 現状通り可とする。
 - ・HPへの掲載依頼については順次対応。
4. 「木とあそぼう森を考えよう」イベント参加（出店）の可否について （長谷川）

（概要）主催：木とあそぼう森を考えよう実行委員会
（森ビル㈱、一社 more trees、㈱more trees design）
会場：アークヒルズ アーク・カラヤン広場
日時：2021年10月30日（土）～31日（日） 10：00～17：00
後援：林野庁、港区教育委員会（予定）
参加の条件：協賛金 10万円、誓約書の提出、ブース面積 3m*3m 等
*昨年は中止、今回は6回目の開催。

（経緯）2021.5.26(水) F I T事務局にイベント参加の打診、事業部会へ検討要請。
6.14(月) オンライン説明会に参加（長谷川、丸山、横井）
参加に向け検討、6月森の日に活動助成金の申請を検討。
（参加申込み締切り 7/16、申請書作成、概要を説明の予定）
6.17(木) F I T森の日で審査 ➡ 誓約書の内容を詳細に詰める必要がある。
実行委員会に質問をし、回答内容等を事業部会での審議の上、参加の場合は、臨時森の日で再度審議。
7.08(木) 7月事業部会で審議 ➡ 参加（出店）を見送りとする。

（賛成意見）・コロナ禍でF I T会員の参加機会が少なくなり、活動の機会を増やせるイベントになる。
 - ・初めての参加になるが、F I T活動のアピールになる。
 - ・誓約書の文面はあまり深く考える事は無い。協賛金 10万円も必要経費と考えれば他のクラフトイベントと大差はない。

(反対意見)・民間企業主催のイベントにF I Tが参加するのに疑問がある。

- ・誓約書の内容の一部に、事故等発生時に「原因者責任の原則」を強く打ち出している。「主催者、イベント関係者に責任を求めない」という表現になっている。
- ・協賛金 10 万円を求めて、事故等発生時は責任回避という解釈も不自然である。
- ・全体にこのイベントは、企業主体というイメージが強く、ボランティア団体が参加するにはハードルが高い。
- ・利用ブースが狭く、3 密回避を求められると、3~4 アイテムのクラフト対応になり、F I T会員の参加数が限定される。
- ・参加団体の協賛金が一律 10 万ではなく、300 万円、100 万円を拠出する企業もあり、そういうイベントには参加しない方が良い。

(結論) 本年度は参加(出店)を見送る事にした。

➡ 参加者のほとんどが意見を述べ、結論に賛同した。

(2) 各担当の報告等について

1. 森林ふれあい推進事業

1) 体験参加者の応募状況について (代・長谷川)

- ・先月と同じ。友の会会員の体験参加について明文化されていないので検討したい。
➡ 体験参加を認めても良いとの意見あり。(体験参加人数の調整は必要)

2) 緊急事態宣言の対応 (7/12~8/22) (長谷川)

- ・緊急事態宣言期間中は、ふれあい推進事業イベントは中止。他のイベントは主幹事の裁量による。但し、感染対策には十分配慮する。

主幹事は2ヶ月前と終了後に会議へ出席、その後は進捗状況を必ず報告。

(実績)

1) 高尾山 初夏の親子自然観察会 6/27 (福山)

- ・応募者 67 名 (24 組)、抽選結果 29 名 (12 組)、参加者 25 名 (10 組)
- ・マスコミ掲載：読売・八王子支局、毎日・多摩総局、朝日・立川支局、京王電鉄・京王ニュース ネット：F I T-HP、森林センター-HP、ちらしの配布
- ・5 班体制、ニレの会 10 名
- ・数日前から予報が悪かったが、前日の予報で好天すると判断、実施をする事にした。11 時頃から 30 分程度雨に降られたが、無事終了。参加者からは参加して良かったという感想が多かった。子供たちは五感への反応があった(鳥の囀り、葉の感触、水の冷たさなど)。また、ニレの会スタッフは、班長の説明や小技に感心したとの声が多かった。実施報告書、アンケート集計を参照。

2) もう一つの高尾・南高尾山稜を訪ねる 7/1 (篠原)

- ・小雨実施で計画をしたが、当日は大雨予想で中止。(当日も朝から強い雨)
- ・応募者 50 名 当選者 30 名。
- ・マスコミ掲載：アサココ・八王子日野版、読売・八王子支局、定年時代
- ・2 年連続で中止(雨による)、来年度は日程を再検討。
- ・参加申込者からは、「残念!」、「次の機会を楽しみにしています。」との声あり。

(予定)

3) 小下沢の溪流ジャブジャブ歩き 7/10 (石川)

- ・参加申込み 27 名(現在、キャンセルが若干あり)当日 20 名程度を予想。
- ・スタッフ 6 名、体験参加 1 名で実施予定。沢の水量も考慮し安全重視で実施。

4) 山の日・高尾山GC作戦 8/9 (楨田)

- ・緊急事態宣言(7/12~8/22)内なので、実施の可否については森林センターの意向を打診する。おそらく中止となる。参加申込者にはその旨連絡をする。

5) 大垂水峠から秋の花を探そう・爽やかハイキング 9/21 (代・長谷川)

- ・活動計画書、ちらしは昨年と同様の内容。(事業部会MLにて公開)
- ・主幹事：久保、副幹事：廣川、スタッフ：公募予定、下見：9/14(火)

2. 田園調布学園土曜講座 (鈴木)

- ・6/26(土)植物の香りとその歴史(タッジーマッジーとは)講師：臼井 治子
- ・生徒 20 人、ハーブの歴史・ハーブの説明後、各自、花束を作る。

3. クラフト等イベント担当（丸山）
 - ① みどりとふれあうフェスティバル（オンライン開催）
 - ・必要経費 約 20,000 円。後日、明細（領収書 等）と共に会計に請求予定。
 - ② すみだこどもまつり
 - ⇒ 事務局から提示されている実施要領を検討中（3密対策など）。
 - ③ あだち自然体験デー ⇒ 中止の方向（事務局より検討報告あり）
4. 高尾山G C 作戦（榎田）
 - （実績）7月3日（土）稲荷山コース（123回） ➡ 中止（雨）。応募者 26名。
 - （予定）9月4日（土）いろはの森コース（124回）
5. 低山はいかい（瀬川）
 - （実績）6月23日（水）「青梅丘陵と辛垣城址を歩く」（主幹事：小勝）
参加 17名、半年ぶりの実施、30期以降の方が4人参加。
 - （予定）7月28日（水）八王子城跡と信源院尾根を歩く（主幹事：瀬川）
現在、参加申込み 10名
緊急事態宣言期間中になる為、実施の可否はスタッフで検討する。
6. 外部案件（横井） 別紙（「外部案件進捗表」）参照/適時反映
 - ・9/25（土）東京都環境公社・小学校教職員向け高尾山登山 主担当：岡本
 - ・10/4（月）八王子市立七国小学校・高尾山登山 主担当；丸山
➡ 7/14（水）八王子市立七国小学校訪問 予定
7. 会計報告（丹野） 別紙（会計報告）参照
 - ・支出（中止補填金）：ふれあいイベント 1件 ・現在残高 280,604 円
8. 8月の事業部会（林の日）：8月12日（木）18:00～ オンラインで開催予定